大学卒業程度試験（早期枠）　専門試験（林学）例題

【森林政策】

令和３年６月に閣議決定された森林・林業基本計画では、森林資源の持続的な利用を推進し、成長産業化に取り組むことにより、カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」を実現することとしている。

今後、本県の林業・木材産業の「グリーン成長」を実現していくためにはどのような取組が必要か、「伐る」、「使う」、「植える」の観点から、それぞれ少なくとも３つ述べよ。

（解答記載例）

「伐る」　：○○を整備する必要がある。△△を促進することが重要である。
　　□□を進める必要がある。

※「使う」、「植える」についても同様に回答すること。

【森林整備（森林生態、森林保護を含む）】

森林の有する多面的機能を持続的に発揮させていくためには、間伐や、主伐後の再造林等の森林整備を着実に進める必要がある。次の森林整備に関する用語について説明せよ。

①定性間伐
②定量間伐
③形状比
④コンテナ苗
⑤特定母樹

【林業土木】

山腹工事は、崩壊地等の復旧および崩壊等の予防を目的とする工事であり、次の３工種　①山腹基礎工　②山腹緑化工　③落石防止工　により構成されている。

また、それぞれの工種は複数の種別により構成されている。ついては、その種別を５つと、それぞれの種別が属する工種を（　）書きで述べよ。

（解答記載例）

○○○工（山腹基礎工）

【木材加工・利用】

　ラミナの繊維方向をお互いに平行に接着した木質材を集成材というが、集成材の特徴を５つ挙げよ。